



義務教育学校阿仁学園  
令和6年度学校報



# きらり

令和6年11月22日(金)  
NO. 15 文責 校長

## ★★★2年連続最優秀賞！～秋田活性化中学生選手権全県大会～

11月9日(土)に、秋田市で秋田活性化中学生全県大会が行われました。各地区代表6校が出場したこの大会で、本校は最優秀賞を獲得しました。この活躍は秋田魁新報で大きく紹介され、多くの方々からお祝いの言葉をいただきました。夏休みに松岡組さんの工事現場を見学させていただいてから2か月、魅力的なプレゼンづくりに取り組んできた、遥菜さん、蓮さん、来羽さん、冴太郎さん、珀さん、本当におめでとう＆ありがとう!(^^)!



2年連続最優秀賞おめでとうございます。ステージをいっぱいに使った圧巻のパフォーマンスでした。広いさがけホールでマイク無しの発表はインパクト十分で、地区大会のときよりさらに磨きがかかっていました。とてもレベルが高く、訪問企業の理解度、アイデアのユーモア性と実現性の高さは、まさに最優秀賞にふさわしいものでした。これからの皆さんの更なる活躍を期待しています。(秋田魁新報社から)

◆最優秀賞を受賞したプレゼンは12月9日(月)の学期末PTAにてお披露目する予定です。

## ★★★地域に子どもたちの歌声響く～阿仁文化交流のつどい～

11月10日(日)阿仁公民館で阿仁文化交流のつどいが行われました。阿仁学園は全校で参加し、「ゆうき」「ふるさと」「ありがとう」の3曲を披露し、会場からたくさんの拍手をいただきました。また、くまげら太鼓の演奏をペンライトを振って盛り上げるなど、地域とともに楽しいひとときを過ごすことができました。



## ★★★進路集会～理容体験学習～

11月18日に理容関係者をお招きし、5～9年生で理容体験学習を行いました。当日は、実際にプロの方が本校職員をモデルにカットや顔そりを実演してくださいました。また、子どもたちもマネキンを使って模擬体験を行うなど、体験型のライブな雰囲気漂う集会となりました。



## ★★★寒さに負けず体力づくり!

雪が降るなど、ぐんと気温が下がりました。外でのマラソンができなくなったため、11月からは校内での体力づくりに切り替えています。前期課程児童はなわとびを、後期課程生徒はサーキットトレーニングを通してみんなで楽しみながら体力づくりに励んでいます。



### 避難訓練



土砂災害から避難する訓練を行いました。後期課程生徒が下級生の手をとり誘導しています。

### 社会科見学



3年生が消防署と警察署を見学。救急車に乗ったり、放水したりと、貴重な体験をしました。

### 絵手紙クラブ



作山キヌさん、藤根ミサさんに指導していただきながら、4～6年生が絵手紙を完成させました。

### 上小阿仁小と交流



上小阿仁小の6年生をゲストに観光ガイドを行いました。温かい交流を通して友情が芽生えました。

### 秋田高専留学生と交流



ウガンダとラオスからの留学生をお招きし、クイズやプレゼンなど英語で交流しました。

### 今年度第1号



中庭には初雪に多少の土をブレンドした雪だるま第1号が誕生。学年の垣根を超えた共同制作です。

### 週予定

- 25日(月) 児童生徒会選挙 立会演説会
- 26日(火) はつらつタイム
- 27日(水) 全校朝会 委員会 部活動休止日
- 28日(木) ふれあい給食 はなしっこの会
- 29日(金) ふれあい給食 委員会集会

### 「12月9日(月)は2学期末PTA」

授業参観のほか、GABEZのMASAさんの講演や秋田活性化中学生選挙権の発表もあります。**地域の方々も大歓迎です。**ぜひ、ご来場ください。



### 「ありがとうございます！」

学校運営協議会委員の柴田洋子さんに手づくりの「お手玉」を寄贈していただきました。生活科の授業や休み時間に大切にに使わせていただきます。



11月16日(土)に合川公民館で「第24回子どもたちの伝承芸能合同発表会」が行われた。プログラムは次のとおり。

- 1 駒・奴踊り (あいかわ保育園)      2 奴踊り (合川小学校)
- 3 比埜会駒踊り (恭介さん、啓汰さん、珀さん、圭悟さん、嵩悟さん、正泰さんのお兄さん)
- 4 福田獅子舞 (福田獅子舞保存会)

全ての発表が終わり、閉会式。「一言感想をお願いします」とマイクが回ってきたため、私はこう言った。

「保育園児は可愛らしく、小学生は生き生きと、そして阿仁学園生は、最っ高～～に、

**「かっこよかったです！」**

翌週の朝、地域の方から、「すばらしかったです。ああいう場で手を抜かずに精一杯やりきる姿が。」と声をかけていただいた。

そうなのだ。「かっこいい」とはつまり、そういうことであり、それこそ阿仁の子どもたちの「伝統」なのだ。

